

夏号掲載内容

- P-1:レジテクトBNとSQSシステム協会の融合
- P-2:中央環状新宿線一部開通を迎えて
- P-3:BT工法が上下水道に貢献
- P-4:東京駅大改修工事に採用
- P-5:浄水場施工事例
- P-6:海洋構造物への取組
- P-7:企業紹介
- P-8:北海道の状況・展示会報告



2007年
夏号
(第15号)

レジテクトはSQSシステム工法協会の活動を通じて更に発展します！

SQS工法協会は7月4日に開催された第11回定期総会において、名称を【SQSシステム工法協会(通称SQSSA)】と改称し、活動をより幅広い分野へ広げていくことを決定しました。

今後協会は従来の会員に加え、無機系材料メーカーの恒和化学工業株の参加も決定し、ポリウレタン技術だけでなく、有機無機の特徴をかした工法・システムの開発もテーマにしております。さらに管理者・発注者など専門家の方々へも参加を呼びかけ、土木・建築に関わる多くの専業門家の収智を出し合い、良質で安全な社会資本を次世代に引き継ぐべく各種工法の提案が出来る協会を目指す事になりました。

SQSSAとレジテクトBNの融合による事業の方向性

平成9年4月に発足した本協会当初SQS工法研究会としてスタートしては、地下構造物外防水へのポリウレタンの適用可能性を中心とした研究開発を開始し、東京湾横断道に於ける浮島ジャンクションへの大規模採用等で実績を積み上げてきました。ダイフレックスは本協会設立当初から在籍メンバーピーとして技術開発に積極的に取り組み、本工法普及の中心的存在の一社として活動し、現在に至っております。

一方レジテクトBNでは加盟会社とともに土木分野に於ける各種構造物の防水・遮水・表面保護・防食等を目的とした機能材・用途の開発を行い、本分野での事業の創出に取り組み、ご存知の通り官民共に幅広い発注者様からのご理解とご支持をいたしまして、これまでに成長してまいりました。これらの状況を踏まえ、また我が国における土木構造物市場を展望した場合、今後の我々の目指す方向として、メソテナанс(Stock Repair)、技術提案手法(Technical Engineering)、差別化(Differentiation)の3つのキーワードを活用したビジネスモデルの推進が必要と判断されました。このためには今までのレジテクトの専門的技術蓄積と、SQSが取り組んでいた協会活動を融合していくことが最大のシナジー効果を發揮し、本業の実現を図る最短の手法と考えます。

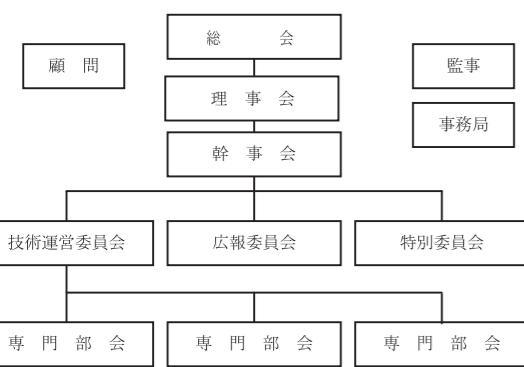
我が国の社会資本の安心・安全を守り、良質な資産として次世代に引き継ぐことが我々に求められる最大の使命であることは論を待ちませんが、レジテクトがSQSSAと一緒に活動する事で、この一翼を担うとともに、加盟各社の事業が益々発展することを確信いたしております。本事業の方向性についての理解を賜り、從来に増して積極的なお取り組みをくださいますよう切にお願い申し上げます。

株式会社ダイフレックス
レジテクト本部長 増田健康



総会決議について真剣に討議する執行部

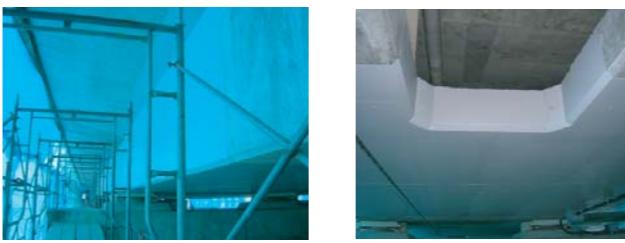
SQSシステム協会新組織図



事務局

SQSシステム工法協会(SQS System Association)
〒136-0071 東京都江東区亀戸1-8-7 飯野ビル4F
TEL.03-5836-7330 Fax.03-5836-7331
URL <http://www.sqs-me.com/>

厳寒の北海道で剥落対策にRT-1工法採用



寒気の厳しい作業環境の中、予定期間内で完了することが出来ました。

工事名	一般国道236号大樹町大樹橋 補修外改修工事
発注者	北海道開発局 帯広開発建設部
施工者	株式会社タナカ商事
施工様	平成19年2月
面積	レジテクトRT-1工法 198m ²



EE東北'07レジテクトビジネスネットワークで出展



発行所：レジテクトBN本部

担当：小倉・近藤・早川

T160-0023

東京都新宿区西新宿3-6-4 東照ビル3F
(株式会社ダイフレックス レジテクト本部内)
Tel.03-5381-0666 Fax.03-5381-0670
resitect_honbu@dyflex.co.jp
<http://www.resitect.net/index.html>